

2026年3月25日

各 位

会社名 パンチ工業株式会社  
住 所 東京都品川区南大井六丁目22番7号  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 CEO 森久保 哲司  
(コード番号：6165 東証スタンダード)  
問合わせ先 コーポレート・コミュニケーション室長 松田 隼人  
TEL. 03-5753-3130

## 消防団協力事業所の認定に関するお知らせ

パンチ工業株式会社（以下、当社）は、兵庫工場(加西市)が2026年3月1日付で兵庫県加西市より消防団協力事業所の認定を受けたことをご知らせいたします。これは、社員の消防団への在籍や訓練場所の提供などにより、消防団活動に積極的に協力している事業所を認定し表示書の交付を行う、総務省消防庁が推進する制度です。地域住民や社員の消防団活動への理解を一層深めることを目的として運用されています。

当社は、地域における消防・防災体制の充実強化を図ることで地域防災に寄与する企業としての責務を果たすとともに、社会貢献、法令遵守、公正な企業活動の実践に努め、地域社会との共生を図ってまいります。

### 記

#### 1. 消防団協力事業所について

全国的に消防団員数は年々減少しており、現在消防団員の約7割が被雇用者です。地域防災において重要な役割を担う消防団員を確保し円滑な消防団活動を行うには、企業や団体による消防団活動への一層の理解と協力が不可欠となっています。

こうした状況のもと、当社の兵庫工場では複数の社員が消防団員として活躍しています。また、積立休暇（付与から2年が経過して翌年以降に繰り越されなかった残存有給休暇を積立て、特定の事情で使用できる休暇）を消防団活動による休業に充てられるほか、緊急出動の際の消防団活動が特別休暇として認められることが就業規則で定められています。こうした地域防災の強化に向けた仕組みづくりや貢献が評価され、加西市および加西市消防団より推薦を受けたことで今回の認定に至りました。

なお、当社の宮古工場（岩手県宮古市）も宮古市より消防団協力事業所の認定を受けています。

#### 2. 今後の取組み

当社では、地域社会との共生を目指すほか、企業が「ビジネス環境」のみならず「社会環境」や「地球環境」との共存が求められていることを認識し、社会や地球環境で発生しているさまざまな課題の解決に取り組むため「サステナビリティ委員会」を設置しています。

パンチグループのパーパス「ものづくりによる信頼、真摯な技術、自由な創造力で、次世代の豊かな未来をカタチづくる」のもと、社員だけではなく、パンチグループに関わる全ての人々の暮らしと地球環境を守るため、「人権の尊重」、「コーポレートガバナンス」などのマテリアリティ（重点課題）を設定しています。これらの課題の解決に向けて、引き続きさまざまな取組みを行ってまいります。

パンチ工業 サステナビリティサイト

<https://www.punch.co.jp/sustainability/>

【パンチ工業株式会社 会社概要】

社名：パンチ工業株式会社

代表：代表取締役/社長執行役員 森久保 哲司

所在地：東京都品川区南大井6丁目22番7号 大森ベルポートE館5階

上場：東京証券取引所 スタンダード市場（6165）

創業：1975年

売上高：408億円（連結・2025年3月期）

従業員：3,463名（連結・2025年3月末）

URL：<https://www.punch.co.jp/>

公式YouTubeチャンネル：[https://www.youtube.com/@punchindustry\\_official](https://www.youtube.com/@punchindustry_official)

事業内容：金型部品、自動化装置及びその周辺部品、特注機械部品等の製造・販売

社名に込められた意味：

創業の製品であるプリント基板用穴あけパンチの「パンチ」と、活力にあふれた「パンチ」の効いた会社という意味が込められています。

会社ロゴマークに込められた意味：

ゲンコツマークは「商品である金型用パンチ／ピンと企業としての勢い」、斜線は「稲妻のごとく業界に新風を送らんとする」意気込みを表現しています。



以 上